

JTB 広報室 2024 年 5 月 8 日

## JTB と PLAY SPACE など 10 法人が「MY LIV PROJECT」を始動 ～教育旅行で中高生が自分の Well-being に出逢う機会を創出～

株式会社 JTB(本社:東京都品川区)と株式会社 PLAY SPACE(本社:広島県広島市)など 10 法人は、2024 年 5 月 8 日に共同で、「MY LIV PROJECT ～私の Well-being に出逢う旅～」(※)を始動します。

このプロジェクトでは、修学旅行などの教育旅行を通じて中高生が多様な価値観に出逢い、自分の価値観や生き方を見出し、未来の可能性を拓けていく機会を創出するとともに、プロジェクトに関わるすべての人が共に学びあい、成長し、一人一人の Well-being が他者や地域社会へ派生・循環する平和で心豊かな社会の実現を目指します。

プロジェクト第 1 弾として、「観光人クエスト」「ピースダイアログ」の 2 プログラムを全国の中学校、高等学校向けに発売します。(※)<sup>リブ</sup>「LIV」は、「人生」「存在」を意味するデンマーク語



(ロゴマークは株式会社 JTB が商標登録出願申請中)

### ■背景

日本財団の調査(※1)によると、日本の将来が「良くなる」と答えた日本の若者は他の国に差をつけて調査 6 カ国中最下位となっています。また、内閣府公表の白書(※2)では、日本の子ども・若者の自己肯定感も他国に比べて極端に低いことが指摘されています。これらのデータは、子どもたちが自分らしさや自分の可能性を充分に見いだせていない日本の現状を表していると言えます。

(※1)出典:日本財団「18 歳意識調査 第 62 回 国や社会に対する意識(6 カ国調査)」

(※2)出典:内閣府公表「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査(平成 30 年度)」

### ■プロジェクトに込めた想い

「たった一人との出逢いで、人生は変わる。」私たちはそう信じ、多様な日本全国の仲間と手を取り合い、子どもたちの人生に価値ある「出逢い」と「対話」の機会を創出することを決意しました。旅を通じて子どもたちが多様な価値観に出逢い、本当の自分(Well-being)に出会う機会を創り出してまいります。

「MY LIV PROJECT」の紹介動画はこちら <https://youtu.be/oOOh1Clamww>

## ■プロジェクトチーム

MY LIV PROJECT は、株式会社 JTB、株式会社 PLAY SPACE など 10 法人による共同プロジェクトです。同じビジョンを持つ仲間との「コレクティブインパクト<sup>(※)</sup>」により、これまでにない価値を創造し、子どもたちを取り巻く社会課題の解決を目指します。

(※)特定の社会問題を解決するために、さまざまな分野に属するプロフェッショナルが強みを持ち寄って協働すること

### <プロジェクトチーム(2024年5月現在)>

- ・株式会社 JTB(<https://www.jtbcorp.jp/>)
- ・株式会社 PLAY SPACE(<https://playspace.jp/>)
- ・一般社団法人次世代教育ネットワーク機構 (<https://www.edunet.or.jp/>)
- ・株式会社 musuhi(<https://musuhi.earth/>)
- ・一般社団法人 Peace Education Lab Nagasaki(<https://plab.jp/>)
- ・認定 NPO 法人底上げ(<https://sokoage.org/>)
- ・NPO 法人 Peace Culture Village(<https://peaceculturevillage.org/>)
- ・株式会社うむさんラボ(<https://umusunlab.co.jp/>)
- ・マドラー株式会社(<https://muddler.mystrikingly.com/>)
- ・CHEERS 株式会社(<https://100will100cheer.com/>)

## ■プロジェクトが大切にしている旅

プロジェクトでは、①「出会い」がある旅、②「対話」で深まる旅、③「問い」が生まれる旅、の 3 つを大切にし、子どもたちが自分らしさや自身の価値観と向きあう機会を提供します。

## ■MY LIV PROJECT 提供プログラム

### 1. 観光人クエスト (株式会社 PLAY SPACE が商標登録出願申請中)

より良い未来を創るために本質的なモノやコトに光を当て、自らも光り輝くように活動している人のことを、私たちは「観光人」と名付けました。これは、「観光」という言葉の語源が、本質や本物を観ることであることに由来しています。「観光人クエスト」とは、子どもたちが旅を通してその地ならではの観光人と出会い、その人の人生や価値観に触れてココロが動き、自身のあり方を探求するようになるプログラムです。



観光人クエストの紹介動画はこちら <https://youtu.be/WaJDerUw5ik>

#### 【観光人の一例】

- 「小さな農園から世界の飢餓をなくしたい」 福岡 奈織 さん (広島)
  - 「人と地球をむすびなおす」 大岩根 尚 さん (鹿児島)
- ※登録済観光人:35名 (24年5月現在)



#### 【プログラムの流れ】

ストーリーテリング → 観光人とのアクティビティ → 振り返り  
(所要時間:半日プラン 3 時間 30 分、1 日プラン 6 時間)

## 【プログラム提供エリア】

広島、鹿児島

※24年5月現在。提供エリアは24年度中に7エリアを目標に拡大予定。



## 2. ピースダイアログ (株式会社 PLAY SPACE 商標登録出願申請中)

「ピースダイアログ」は、平和活動を行う若者と語り合いながら、子どもたち自らが「自分にとっての平和」について主体的に考えていく対話型プログラムです。子どもたちと平和について共に学び合う、平和活動を行う若者のことを私たちは「ピースバディ」と呼んでいます。ピースバディは答えを教えるのではなく、子どもたちのアウトプットを重視し未来への希望と自己肯定感を育む機会を提供します。



ピースダイアログの紹介動画はこちら <https://youtu.be/nblaqHKLYJ0>

## 【ピースバディ】

ピースバディとは、大学生を中心に構成されたメンバーで、月1回の現地研修など、バディ同士の学び合いを大切にした研修を定期的実施しています。

※登録済ピースバディ:120名(24年5月現在)



## 【プログラムの種類】

ピースダイアログは4つのプログラムで構成され、単独でも組み合わせてもご利用いただけます。

- ①ピースパークツアー (所要時間:80分)
- ②ピースバディとのワークショップ (所要時間:80分) ※広島のみ
- ③ピースワークショップ (所要時間:90分)
- ④オンライン事前学習 (所要時間:45~90分)



## 【プログラム提供エリア】

広島、長崎 ※24年5月現在。

## ■MY LIV PROJECT プログラム販売詳細

- ・販売対象 全国の中学校、高等学校 ※個人のお客様向けの販売はございません
- ・販売場所 全国のJTB法人サービス店舗、JTBの法人WEBサイト
- ・販売価格 生徒1人当たり1,100円~7,700円(税込)  
プログラムによって異なります。詳しくは下記WEBサイトをご参照ください。

## ■関連情報

<サービス紹介ページ>

『MY LIV PROJECT ～私の Well-being に出逢う旅～』

<https://www.jtbbwt.com/education/service/solution/jh/domestic/regional-program/mylivproject/>

『観光人クエスト』

<https://www.jtbbwt.com/education/service/solution/jh/domestic/regional-program/peace-quest/>

『ピースダイアログ』

<https://www.jtbbwt.com/education/service/solution/jh/domestic/regional-program/peace-dialogue/>

<事例レポート>

『「観光人クエスト」で自分の生き方を探求する ～安田女子中学校～』

<https://www.jtbbwt.com/education/trend/detail/id=3435>

『「ピースダイアログ」で自分にとっての平和を考える ～常葉大学附属橘高等学校～』

<https://www.jtbbwt.com/education/trend/detail/id=3430>

---

### ■一般のお客様からのお問合せ先

全国の JTB 法人サービス店舗 <https://www.jtbbwt.com/branches/>

JTB 法人サービスサイト お問合せフォーム <https://www.jtbbwt.com/education/contact/>

### ■商品の開発に関するお問合せ先

JTB 企画開発プロデュースセンター MY LIV PROJECT 事務局

E-mail [mylivproject@jtb.com](mailto:mylivproject@jtb.com) TEL:03-6704-5527

(9:30～17:30 ※12/30～1/3 及び土日祝休)

### ■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)